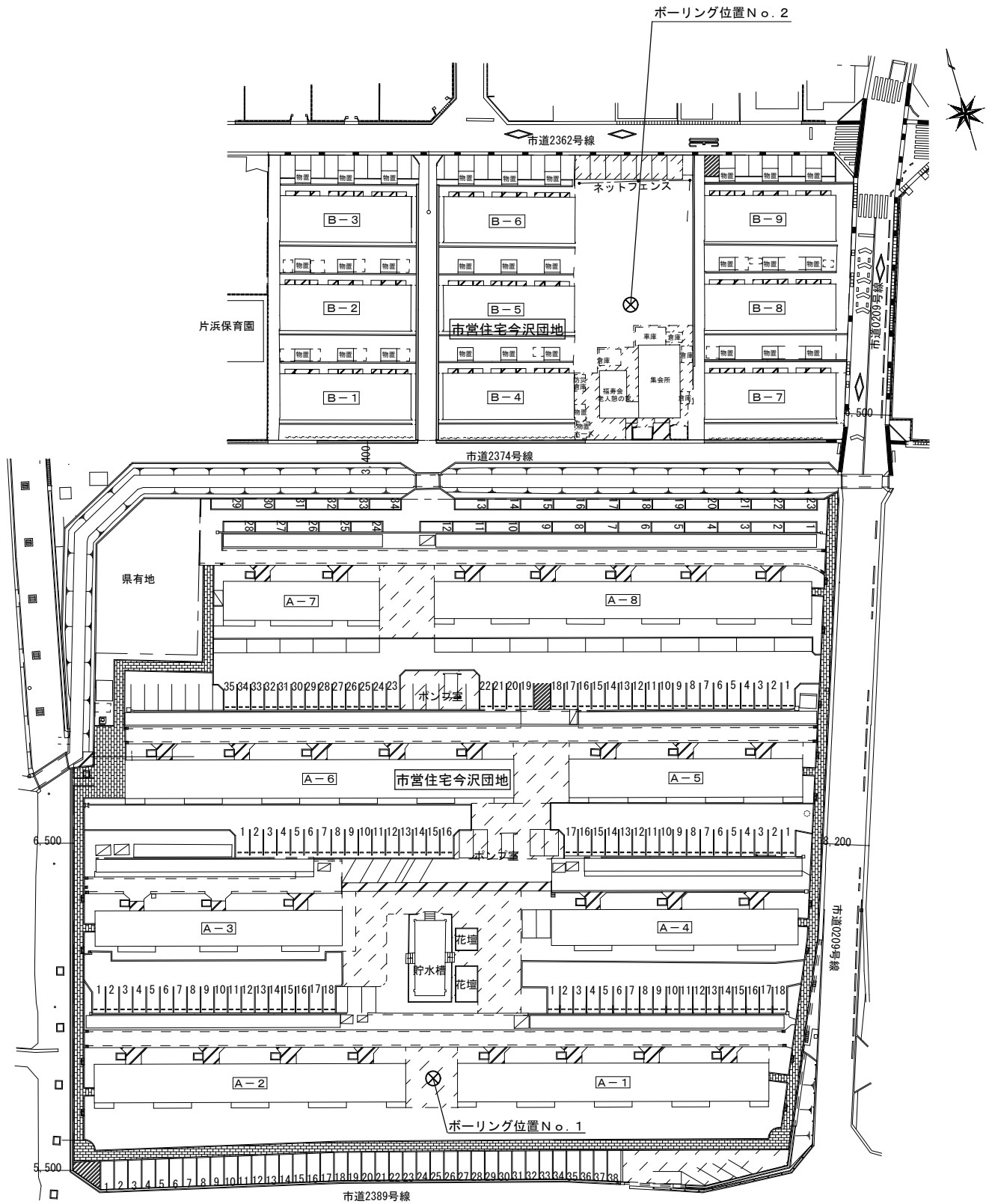


# 【添付資料 4】 地質調査図



調査位置図 1 : 1,000

※本資料は令和2年度に実施した地質調査業務委託の成果品のため、北側街区の状況が異なります。

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 令和2年度沼津市営住宅今沢団地建替事業に係る地質調査業務委託

事 業 ・ 工 事 名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No.1	調査位置	沼津市今沢地内	北 緯	35° 07' 14.1469"
発注機関	静岡県沼津市	調査期間	令和2年 6月26日～ 令和2年 7月 2日	東 経	138° 48' 49.7700"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ 鑑 定 者		試 錐 機	YBM-05型	ポンプ	V6
ボーリング責任者		エンジン	ヤンマーNFD9EK		
孔口標高	H= 3.65m	角 度		地盤勾配	
総削孔長	15.16m	方 向		使用機種	

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内試験	削孔月日	
											深度 - N 値 図				深 度 (m)	試 料 番 号	採 取 方 法				
												N 値	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量					
												深 度	0	100	200	300	深 度	試 料 番 号	採 取 方 法		
1				盛土 (砂礫)		暗褐			シルト混じり砂礫を主体とした盛土及び埋土。不規則にコンクリート塊を混入する。コンクリート塊の最大径は掘削長L=200mm程度。	6/26 2.15	24	1.15	7	7	10	24	1.15	1-1	○		
2		0.90		砂礫		暗褐灰					50以上	2.15	5	6	49	60	2.15	1-2	○		
3		0.15		砂礫		暗灰			φ2~10mm程度の垂円礫を主体とし、円礫混じる。砂分を非常に多く混入し、不規則に礫混じり砂状。掘進中は孔壁の崩壊が顕著。		20	3.15	8	6	6	20	3.15	1-3	○	粒度	6/26
4				砂礫							20	3.45				30	3.45				
5				砂礫					φ2~10mm程度の垂円礫を主体とし、円礫混じる。最大礫径φ20mm程度。礫間の充填物はほとんど確認されないが、ごく少量の細砂及び細粒分を混入。掘進中は孔壁の崩壊が顕著。掘削水の漏水確認される。		31	4.15	9	10	12	31	4.15	1-4	○		
6				砂礫		暗灰					28	4.45				30	4.45				
7				砂礫							49	5.15	9	9	10	28	5.15	1-5	○		
8				砂礫							43	6.15	16	16	17	49	6.15	1-6	○		
9		-5.35		砂礫							47	6.45				30	6.45				
10				砂礫							46	7.15	15	15	13	43	7.15	1-7	○		
11				砂礫					φ2~10mm程度の垂円礫を主体とし、円礫混じる。最大礫径φ20mm程度。礫間は細砂~中砂及び細粒分により充填される。		47	7.45				30	7.45				
12				砂礫							50以上	8.15	14	16	17	47	8.15	1-8	○		
13				砂礫							50以上	8.45				30	8.45				
14				砂礫					深度9.70m以浅までは掘削水の漏水が確認される。		46	9.15	14	16	16	46	9.15	1-9	○		
15		-11.51		砂礫							50以上	9.45				30	9.45				
16				砂礫							50以上	10.15	23	24	13	60	10.15	1-10	○		6/29
17				砂礫							50以上	10.39				240	10.39				
18				砂礫							50以上	11.03	51	9	60	92	11.03	1-11	○		
				砂礫							50以上	11.14		10	110		11.14				
				砂礫							50以上	12.03	40	20	60	117	12.03	1-12	○		
				砂礫							50以上	12.17		40	140		12.17				
				砂礫							50以上	13.03	38	22	60	125	13.03	1-13	○		
				砂礫							50以上	13.18		50	150		13.18				
				砂礫							50以上	14.03	48	12	60	100	14.03	1-14	○		6/30
				砂礫							50以上	14.15		20	120		14.15				
				砂礫							50以上	15.03	39	21	60	108	15.03	1-15	○		7/2
				砂礫							50以上	15.16		30	130		15.16				

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 令和2年度沼津市営住宅今沢団地建替事業に係る地質調査業務委託

事 業 ・ 工 事 名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No.2	調査位置	沼津市今沢地内			北 緯	35° 07' 18.1517"		
発注機関	静岡県沼津市	調査期間	令和2年 6月22日～ 令和2年 6月24日			東 経	138° 48' 52.9532"		
調査業者名		主任技師		現場代理人		コ ン 定 者		ボーリング責任者	
孔口標高	H= 3.67m	角 度		方 向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	0°	使用機種	試錐機 YBM-05型 エンジン ヤンマーNFD9EK
総削孔長	15.15m					ポンプ	V6		

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 相 対 密 度 調 度	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内試験	削孔月日		
											深度 - N 値 図						深 度 (m)	試 料 番 号			採 取 方 法	
												N 値	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量						
												深 度	0	100	200	300	50	深 度	試 料 番 号	採 取 方 法		
1	2.47	1.20		盛土 (礫混じりシルト)		暗褐 暗褐灰			礫混じりシルトを主体とした盛土。コンクリート片を不規則に混入。最大礫径25mm程度。所々、木根を混入。	6/22 1.95	0	1.15	1	1	2	1.15	2-1	○		6 22		
2	1.37	2.30		黒ぼく		黒灰		粘性中ぐらい～やや強い。不規則に有機物を混入し、そのほとんどは腐食進行顕著。深度2.00～2.30m間、砂分多く混入。	2		1.50	50	300	350	1.50	2-1	○					
3	0.82	2.85		礫混じり砂		灰 暗灰		中砂～粗砂主体。全体にφ2～10mm程度の礫混入。細粒分少量混入。	5		2.15	150	150	300	2.15	2-2	○	粒度				
4	0.17	3.50		砂礫		暗灰		φ2～10mm程度の垂円礫を主体とし、円礫混入。砂分多く不規則に礫混じり砂状呈す。掘進中は孔壁崩壊顕著。	19		2.45	6	6	7	3.15	2-3	○	粒度				
5				砂礫		暗灰		φ2～10mm程度の垂円礫を主体とし、円礫混入。礫の最大は掘削長L=50mm程度が確認される。礫間の充填物はほとんど確認されず、掘進中は孔壁崩壊顕著にみられる。含水やや多い。	31		3.45	10	10	11	3.45	2-4	○					
6				砂礫		暗灰			30		4.15	10	10	11	4.15	2-4	○					
7				砂礫		暗灰			29		4.45	9	10	11	4.45	2-5	○					
8				砂礫		暗灰			29		5.15	9	10	10	5.15	2-6	○					
9				砂礫		暗灰			29		5.45	9	10	10	5.45	2-6	○					
10	-5.33	9.00		砂礫		暗灰		φ2～10mm程度の垂円礫を主体とし、円礫混入。礫の最大は掘削長L=50mm程度が確認される。礫間は細砂～粗砂及び少量の細粒分により充填される。全体に40mm程度の礫を多く混入する。締まりは非常に良い。	30		6.15	10	10	10	6.15	2-6	○					
11				砂礫		暗灰			30		6.45	10	9	11	6.45	2-7	○					
12				砂礫		暗灰			37		7.15	10	9	11	7.15	2-7	○					
13				砂礫		暗灰			37		7.45	8.15	13	11	13	7.45	2-8	○				
14				砂礫		暗灰			49		8.15	8.45	13	11	13	8.15	2-8	○				
15	-11.48	15.15		砂礫		暗灰		深度4.00～6.00m間、掘削水の漏水確認される。	49		8.45	9.15	13	16	20	8.45	2-9	○				
16				砂礫		暗灰			50以上	9.45	10.15	13	16	20	9.45	2-9	○					
17				砂礫		暗灰			50以上	10.15	10.33	31	29	60	10.15	2-10	○					
18				砂礫		暗灰			50以上	10.33	11.05	60	80	180	10.33	2-10	○					
19				砂礫		暗灰			50以上	11.05	11.15	60	100	83	11.05	2-11	○					
20				砂礫		暗灰		50以上	11.15	12.06	47	13	60	11.15	2-11	○						
21				砂礫		暗灰		50以上	12.06	12.21	50	50	125	12.06	2-12	○						
22				砂礫		暗灰		50以上	12.21	13.15	20	21	19	12.21	2-12	○						
23				砂礫		暗灰		50以上	13.15	13.43	20	21	80	13.15	2-13	○						
24				砂礫		暗灰		50以上	13.43	14.02	60	60	50	13.43	2-13	○						
25				砂礫		暗灰		50以上	14.02	14.08	60	60	60	14.02	2-14	○						
26				砂礫		暗灰		50以上	14.08	15.01	43	17	60	14.08	2-14	○						
27				砂礫		暗灰		50以上	15.01	15.15	40	40	117	15.01	2-15	○						
28				砂礫		暗灰		50以上	15.15				140	15.15	2-15	○						